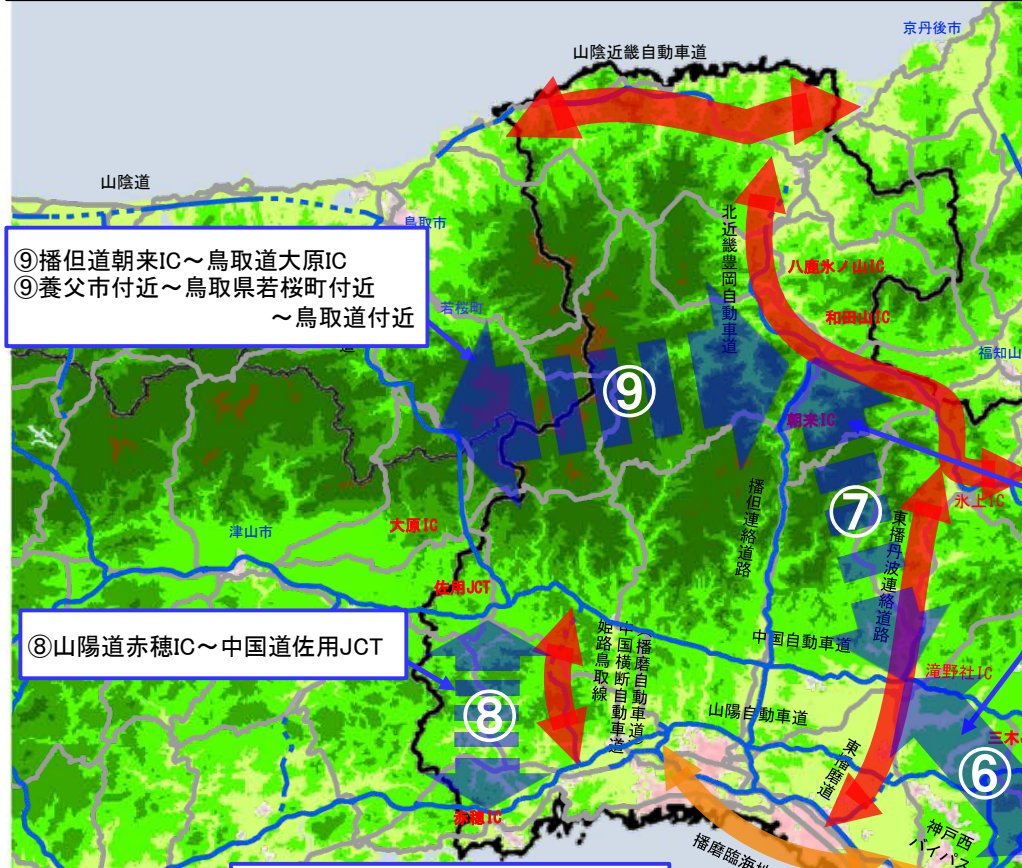


- 供用・事業中
 ■ 供用中 ■■■ 事業中
- ネットワークのイメージ
- (1) 今後順次整備を進める基幹道路(概ね30年後の完成を目標)
- ①生活基盤型 \longleftrightarrow
 地域間の連携など広域的な交流を促進し、全ての地域が持続可能な地域づくりを進める上で必要な基幹道路
 - ②地域基幹型 \longleftrightarrow
 臨海部など交通が集中する地域の交通容量不足を解消し、地域の経済活動などを支える基幹道路
- (2) 構想路線：社会経済情勢等の変化により、整備の検討が必要な基幹道路 \longleftrightarrow
- 市町等から意見があったが、「あり方」に反映しない基幹道路 \longleftrightarrow



⑨ 播但道朝来IC～鳥取道大原IC
 ⑨ 養父市付近～鳥取県若桜町付近
 ～鳥取道付近

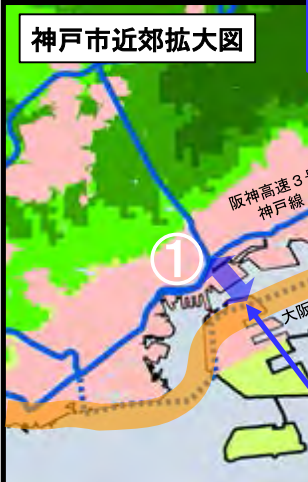
⑦ 中国道滝野社IC～播但道和田山JCT

⑥ 神戸市中心部～中国道加東市付近

⑧ 山陽道赤穂IC～中国道佐用JCT

⑤ 阪神高速11号池田線
 池田木部出入口～新名神付近

③ 関西空港～神戸空港を結ぶ区間



② 東神戸線
 (阪神高速3号神戸線～5号湾岸線)

① 神戸中央線南伸部
 (新神戸トンネル～港島トンネル
 ～大阪湾岸道路西伸部)

④ 紀淡海峡を渡り、大阪湾の環状道路を形成する路線

「構想路線」とは、社会経済情勢等の変化により整備の検討が必要な基幹道路であり、今後、課題や必要性、整備効果等を検討していく

番号	区間、対応方針(案)	理由	概略延長	【提案者】 必要性・期待される効果
①	<p>神戸中央線南伸部 (新神戸トンネル～港島トンネル～大阪湾岸道路西伸部)</p> <p>・「構想路線」として「あり方」に記載する。</p> <p>< I. 神戸からの放射状路線 > < VI. 港湾・空港との連絡強化 ></p>	<p>①神戸市中心部の通過交通減少による渋滞緩和</p> <p>②新神戸トンネルと大阪湾岸道路西伸部の連絡機能の強化</p> <p>③神戸港・神戸空港のアクセス強化等</p> <p>の効果が期待。</p>	約 2 km	<p>【神戸市】(新神戸トンネル～港島トンネル)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸港・神戸空港とのアクセスが強化され、産業活性化や観光振興が促進 ・市街地の通過交通が軽減され、都心部の交通の適正化が図られることで、地域が活性化
②	<p>東神戸線 (阪神高速3号神戸線～5号湾岸線)</p> <p>・「構想路線」として「あり方」に記載する。</p> <p>< VI. 港湾・空港との連絡強化 ></p>	<p>①阪神高速3号神戸線と5号湾岸線の連絡機能の強化</p> <p>②3号神戸線や周辺一般道路の渋滞緩和等</p> <p>の効果が期待。</p> <p>〔事業中の大阪湾岸道路西伸部や計画中的の名神湾岸連絡線の供用後の状況を確認する必要〕</p>	約 2 km	<p>【神戸市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・阪神高速3号神戸線の渋滞が緩和することで、物流機能が強化され、産業が活性化
③	<p>関西空港～神戸空港を結ぶ区間</p> <p>・「構想路線」として「あり方」に記載する。</p> <p>< I. 神戸からの放射状路線、神戸・阪神地域の環状路線 > < VI. 港湾・空港との連絡強化 ></p>	<p>①神戸等と大阪南部の連絡機能の強化</p> <p>②関西空港と神戸空港の連絡機能の強化等</p> <p>の効果が期待。</p>	約 20km	<p>【あり方委員会】</p>
④	<p>紀淡海峡を渡り、大阪湾の環状道路を形成する路線</p> <p>・「構想路線」として「あり方」に記載する。</p> <p>< I. 神戸・阪神地域の環状路線 ></p>	<p>○太平洋新国土軸や大阪湾の環状路線を形成し、リダンダンシーや交流拡大等の効果が期待。</p> <p>〔国家プロジェクトの一環であり、国等の動向を注視する必要 鉄道での接続も念頭におきつつ、長期的な視点から検討する路線〕</p> <p>国土形成計画（平成27年8月） 「長期的視点から取り組む」と記載</p> <p>和歌山県長期総合計画（平成29年4月） 「紀淡海峡ルート」の早期実現」と記載</p>		<p>【淡路市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・淡路市の総合計画で「未来の生活観光交通の強化として、紀淡連絡道路の建設（四国新幹線構想）の推進運動に取り組むこと」を位置づけ ・大阪・和歌山方面、関空へのアクセスが向上することで、産業活性化、観光振興、通勤圏が拡大 ・通行止めが多い本四道路のリダンダンシーを確保 <p>【洲本市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪湾環状道路あるいは国土のリダンダンシーから必要 ・阪神間の大渋滞を経由せず、大阪・和歌山方面との移動ができるため、交流人口が拡大し、産業が活性化 ・通行止めが多い本四道路のリダンダンシーを確保 <p>【南あわじ市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の基幹道路ネットワークを多重化 ・関西一円を環状できる基幹道路が形成され、貨物輸送の増大など交流拡大による関西全体の発展 <p>【あり方委員会】</p>
⑤	<p>阪神高速11号池田線[池田木部出入口]～新名神付近</p> <p>・「構想路線」として「あり方」に記載する。</p> <p>< I. 神戸・阪神地域の環状路線 > < VI. 港湾・空港との連絡強化 ></p>	<p>①中国道のリダンダンシーの強化</p> <p>②川西市北部・猪名川町などから伊丹空港へのアクセス強化等</p> <p>の効果が期待。</p>	約 4 km	<p>【道路利用者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国道の渋滞緩和

番号	区間、対応方針(案)	理由	概略延長	【提案者】 必要性・期待される効果
⑥	神戸市中心部～中国道[加東市付近] ・「構想路線」として「あり方」に記載する。 ＜I. 神戸からの放射状道路＞ ＜VI. 港湾・空港との連絡強化＞	①北播磨と神戸の連絡機能の強化 ②三木防災公園のアクセス強化 ③神戸港と中国道の連絡機能の強化 等の効果が期待。	約 30km	【三木市】 ・三木防災公園に基幹道路が直結することで、但馬地域などからのアクセスが強化され、 <u>防災性が向上</u> ・神戸市西区の工業団地を発着する <u>大型車が三木市中心部を通過しなくなり、市中心部の渋滞が緩和</u> 【加東市】 ・神戸市と1時間圏内となることで通勤・通学の範囲が広がり、 <u>定住人口が増加</u> [加東市役所→神戸市役所：直線距離約 33 k m] 現 状：65 分（一般道、新神戸トンネル利用） 整備後：50 分（15 分短縮） ・ <u>神戸港と中国道の直結に寄与</u> 【西脇市】 ・神戸市の1時間圏内となることで、 <u>通勤・通学が可能</u> となり、 <u>定住人口が増加</u> [西脇市役所→神戸市役所：直線距離 40 k m] 現 状：75 分（滝野社 I C～三ノ宮は高速バス利用） 整備後：60 分（15 分短縮） 【多可町】 ・神戸市への移動時間が短くなることで、 <u>通勤・通学が可能</u> となり、 <u>定住人口が増加</u> [多可町役場→神戸市役所：直線距離 48 k m] 現 状：90 分（滝野社 I C～三ノ宮は高速バス利用） 整備後：[滝野社 I Cまで整備] 75 分（15 分短縮） [和田山 J C Tまで整備] 60 分（30 分短縮） ・町内に I Cが設置されれば、 <u>企業誘致が進み、地域産業が活性化</u>
⑦	中国道[滝野社 I C]～ 播但道[和田山 J C T] ・「あり方」に記載しない。	北播磨と但馬の連絡について、東播丹波連絡道路と北近畿豊岡自動車道にて代替可能。	約 40km	【多可町】 ・⑤と同じ
⑧	山陽道[赤穂 I C]～ 中国道[佐用 J C T] ・「あり方」に記載しない	山陽道と中国道の連絡について、5～10 k m東側に並行する播磨自動車道（事業中）にて代替可能。	約 30km	【上郡町】 ・上郡町西部から <u>3次救急医療施設への速達性が向上</u> [上郡町役場→県立姫路循環器病センター] 現 状：60 分 整備後：55 分 ・町内に I Cができることで、 <u>工業団地への企業誘致等などの産業が活性化</u>
⑨	播但道[朝来 I C]付近～ 鳥取道[大原 I C]付近 ・「あり方」に記載しない。	国道 429 号の現況の交通量（1,796 台/日：H27）や朝来市・宍粟市間の自動車交通流動（約 300 台/日）等から、国道 429 号繁盛（はんせ）バイパス等の現道改良にて対応を検討。	約 40km	【宍粟市】 ・宍粟市中北部から <u>3次救急医療施設への速達性が向上</u> [宍粟市役所(波賀市民局)→津山中央病院(岡山県)] 現 状：70 分 整備後：60 分 ・ <u>山崎断層による大規模地震が発生した場合には、重要な緊急輸送道路として機能</u>
	養父市付近～鳥取県若桜町付近～ 鳥取道付近 ・「あり方」に記載しない。	養父市・鳥取県間の自動車交通流動等から基幹道路としての整備の必要性は低く、現道改良にて対応を検討。	約 50km	【あり方委員会】